

流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

(企業等名称：新居浜建設業協同組合)

<p>目的や背景</p>	<p>本会では愛媛県及び新居浜市との災害協定に基づき、様々な自然災害で被災した際の応急対応業務を最重要業務と位置付け、県・市との連携を強化している。</p> <p>背景には平成16年の台風災害で甚大な被害に見舞われた歴史があり、当時より会員数も減少する中、組織の総力をもって迅速かつ円滑な対応が可能となるよう努めてきた。</p>
<p>取組み内容</p>	<p>① 非常用電源の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常用発電機2台保有 <p>② 水災害に備えた資機材の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型土嚢20体×3ヶ所へ備蓄 ・消防用土嚢1500体備蓄 <p>③ 防災士の取得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当組合事務局職員1名取得（令和6年7月現在） <p>④ 東予地方局建設部、新居浜市との合同防災訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲリラ豪雨や地震が発生し通信機能が遮断された想定で、組合所属企業が担当路線や河川を被害想定に基づいて巡回・報告（年に1回開催）
<p>取組状況が分かる写真</p>	<p>【非常用発電機】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="384 1480 863 1917">  <p>・非常用発電機①</p> </div> <div data-bbox="879 1480 1374 1917">  <p>・非常用発電機②</p> </div> </div>

【大型土嚢備蓄】



・垣生 大型土嚢作成風景



・垣生 大型土嚢設置



・菊本 大型土嚢設置



・山根 大型土嚢設置

【消防用土嚢備蓄】



・消防用土嚢 備蓄状況



・消防用土嚢 備蓄状況

【東予地方局建設部、新居浜市との合同防災訓練】



・新居浜市災害対策本部



・担当箇所巡回風景

その他

令和5年度から東予地方局建設部、新居浜市との合同防災訓練を実施し、台風やゲリラ豪雨、地震への対応を模擬訓練し、問題点を協議している。その結果、市内3ヶ所への大型土嚢備蓄やLINEアプリを活用した被災写真の情報共有を実現するなど、災害対応力の強化につながっている。